



こどもクリニックニュース

NO. 268 令和4年5月1日発行
ともながこどもクリニック

院長の予定 (2022年6月まで)

5月	11日	(水)	2才健診	加須・保健センター
	12日	(木)	3・9ヶ月健診	大利根・健康福祉センター
	18日	(水)	内科健診	水深小
	24日	(火)	3才健診	騎西・健康福祉センター
	25日	(水)	内科健診	第4保育所 AM
9ヶ月健診			加須・保健センター	
6月	1日	(水)	内科健診	水深幼
	8日	(水)	内科健診	にしき保育所 AM
	15日	(火)	1才半健診	加須・保健センター

これらの日は午前の受付を12:00前に締め切ることがあります。また午後の診療開始時間が多少遅れることがあります。

※新型コロナウイルス感染症の流行状況により、日程の変更があるかもしれません。

休診の予定

7月末まで、臨時の休診の予定はありません。

小児科休日診療の当番

令和4年7月までの当番一覧です。

加須市では、11月～3月は元日を除くすべての日曜日に、4月～10月は祝日に小児科休日診療を行っています。

月	日	曜日	当番医
5月	3日	(火)	加藤こどもC
	4日	(水)	加藤こどもC
	5日	(木)	ともながこどもC
7月	18日	(月)	福島小児科医院

※診療(受付)時間は12:00までです。

当番は変わることがありますので、ご利用の際は加須市の広報誌やホームページで最新情報をご確認ください。



感染症の情報

インフルエンザは2シーズン連続で流行が無く、それ以外の感染症すべてがとても少ない状況が続いています。

この事実は「良いこと」の様に思えますが、たとえば手足口病やヘルパンギーナのように、有効なワクチンが無い感染症に関しては、免疫を持たない世代の子供たちが蓄積していることとなります。昨年夏のRSウイルス感染症の大流行のような出来事がいつ起こっても不思議ではありません。

新型コロナ感染症「第7波」は来るのか??

新規患者の報告数は全国規模では横ばい(高止まり状態)、首都圏ではゆっくりと減少中ですが、ゴールデンウィークの人出の増加で大きな波が来る可能性があります。

「第7波は来る!」という前提で準備しておいた方が良いでしょう。

マスクや手の消毒、三密の回避を続けましょう。

スギ花粉は終わり、ヒノキはもう少し!

その後は?

今シーズンのスギとヒノキ花粉の飛散量は、当初の予想通りに多かったようです。3月中旬に暖かい日が続いた頃より花粉症で受診する方が急増し、3~4歳くらいの方で「花粉症デビュー」したお子様も多かったです。でも5月になればスギ花粉はほぼ飛散しなくなり、ヒノキ花粉の終わりも間近です。

ゴールデンウィークが明けても花粉症の症状が強い方は、イネ科の雑草やブナやシラカバの仲間の樹木の花粉症が疑われます。気になる方は血液検査で確認することも可能です。



新型コロナワクチン(5~11歳)

加須市でも実施中です

当院もこの年齢の方の接種を実施しています。ただし、通常の診療時間は「発熱外来」対応や新型コロナ以外のワクチン接種もあるため、土曜日午後に専用時間帯を設定しています。

気になる副反応は？

2回目接種も終わった方の数も増えてきて、ほかのワクチンやかぜ症状等で来院時に、接種後の副反応に関する話を聞く機会も増えてきました。

私が聞いた方々では、熱が出た方はごく一部のみ、それも微熱程度とのことです。さすがに腕の痛みやだるさはあったようです。12歳以上では2回目の方が副反応が強い傾向がありましたが、この年代では特に差は無いようでした。12歳以上の方に接種するワクチンとは有効成分量が少ないことが大きな理由なのかもしれません。

「余剰ワクチン」について

5-11歳用のコロナワクチンは、ロスの少ない注射器を使えば1瓶(10人分)につき2人分のワクチン液が残ります。当院ではこの「余剰ワクチン」も接種に利用しています(加須市の担当者の了解済です)。加須市の電話・ネット予約枠とは別枠になり、受付人数等は随時HPで案内しています。

日本脳炎ワクチン 入荷量が増加傾向！

相変わらず、ワクチンの入荷日は未定ですが、入荷量は少しずつ増えています。引き続き、4回接種のうちの1回目と2回目を優先して実施します。

4月以降、供給量は増えていますが、不足状況が直ちに改善する訳ではありません。これまでに当院で申し込みをしている方へは、ワクチン在庫に余裕が出た時点で順番にお知らせの電話をしていますので今しばらくお待ちください。

なお3回目(追加接種)の公費接種の期限は7歳5ヶ月、4回目(Ⅱ期接種)の期限は12歳11ヶ月です。期限が迫っている方は遠慮なくご相談ください。

「発熱外来」実施中です

発熱のある方は受診の前に電話連絡をお願いします。

当院では発熱のある患者さんの中で、

- ① 学校・保育園等で、集団生活をしている方、
- ② 同居家族(とりわけ両親)に発熱等のカゼ症状が先行している方、
- ③ その他新型コロナに感染している可能性がある方を発熱外来の対象としています。

(今後の流行状況に応じて見直します)

また**発熱外来診療の時間短縮のため、原則として診察前に抗原検査を実施**し、陽性者は出入口や診察室を完全に別にして診療しています。

現在当院の発熱外来は「小児限定」です。

※なお当院で実施するのは、有症状者(主に発熱)に対する医療行為としての検査であり、無症状者に対する「行政検査」や「陰性証明書の発行」目的の検査は行いません。

また検査をするかどうかは、問診や診察の結果、院長が判断します。熱があるからといっても、必ず検査する訳ではないことをご承知をお願いします。

かかりつけ医が当院以外の方へのお願い

4月以降、新型コロナ感染症以外の要因による発熱児の割合が増えているため、体調不良時はまずそれぞれの「かかりつけ医療機関」へご相談して頂きますようお願いいたします。かかりつけの医師が「コロナの検査が必要」と判断された場合は、当院を含めた発熱外来(検査実施医療機関)へお問い合わせください。

なおその場合、当院では検査だけを行います。お薬をご希望の方は、かかりつけの医師へご相談願います。

当院のホームページ

<http://tomonaga-kodomoc.jp>



と
も
な
が
こどもクリニック

加須市下高柳 1633-1

TEL.0480-66-4150